

米国芸術科学アカデミー、学士課程教育の未来委員会を設立（11月4日）

米国芸術科学アカデミー（American Academy of Arts & Sciences）は11月4日、学士課程教育の未来委員会（Commission on the Future of Undergraduate Education）の設立を発表した。本委員会に所属する委員は、教育・産業・政府におけるリーダーの中から選出され、今後3年間、卒業直後の学生と卒業後期間を経てから生活・キャリア向上のために大学進学を考える成人の両方を含む、高校卒業者を対象とした学習オプションを検証することになる。同委員会は、大学入学者数は過去最高レベルにあるにもかかわらず、半分以上の学生は受講したプログラムを修了していないという現状を受け、最初の段階として、システムの理解とその改善に取り組むために、経済学者を含む専門家による諮問グループを編成し、米国人の高等教育の現状把握と傾向特定を目的としたデータ検証を実施する他、同傾向が継続した場合の顛末に関する仮説を立て、学生の利益となるための変更事項を提案する。

American Academy of Arts & Sciences, American Academy of Arts and Sciences
Establishes the Commission on the Future of Undergraduate Education
<https://www.amacad.org/content/news/pressReleases.aspx?pr=10247>